

税務調査

# 帳簿は持ち帰らせない

## 「対応の心得10のポイント」を講習

7月の国税局管内人事異動が終わり、各税務署で税務調査が本格化する。国税当局は、歯科を含む医療を重点業種に位置づけており、調査への備えは欠かせない。

た経験談を交えながら、税務調査時の心構えや対応法について述べた。

同氏は、①予告のない調査には「任意調査」である性格上、応じる必要がないこと②税務署員が調査に来た時には、まず相手の身分確認や調査理由を開示させ、曖昧な記憶で即答することは避けること③税務署員に権限のない帳簿等の持ち帰りや資料のコピーは拒否できること④などの点を強調した。

社保協

# 大阪社会保障学校開く

## 蟹工船ブーム、日本の財政学ぶ

協会が加盟する大阪社会保障推進協議会は7日、ベストセラーになっている『蟹工船』(小林多喜二著)ブームの背景や国家財政の問題を探ろうと「大阪社会保障学校」をM&Dホールで開催した。

「現代の『蟹工船』を語る」をテーマに講演した作家の浅尾大輔さん(雑誌『ロジエネ』編集長)は、首都圏青年ユニオンでの活動を基に、『蟹工船』のような過酷で不安定な労働環境に置かれた若者たちの姿を紹介した。

山家悠紀夫氏(暮らしと経済研究室主宰)は、「社会保障と財政問題」をテーマに講演した。山家氏は、1996年度に245兆円だった国債残高が、07年度は547兆円まで膨れ上がったことについて「構造改革が財政赤字を増大させた」と指摘した。

や日本経済全体でみると、日本の対外純資産は世界一。日本の財政はすぐ破綻しない」と話した上で、「社会保障削減か、消費税増税か」を迫る政府の二択論は、「不況をいっそう広げる最悪の選択肢」、「家計所得を増やして景気を良くし、負担能力に応じた税負担を求めるべきである」と訴えた。

「詳細に解説した。当日は税務調査を体験した会員も出席しており、臨場感ある経験談を聞いて、他の参加者からも積極的な質問が出されていた。

載している「シリーズ税務調査の動向」や「税Q&A」で、最新の情報を提供するとともに、税務調査の事前予告があれば、ぜひ相談してほしいと訴えている。

# 思い出のホールインワン

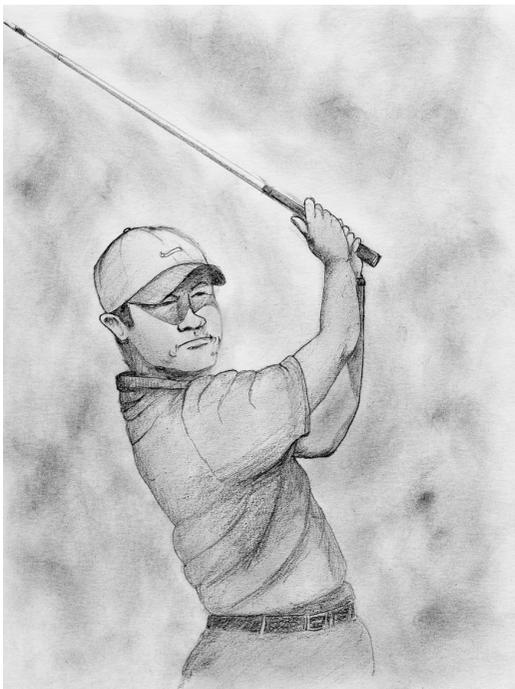
高橋 享 (門真市)

私の体を動かす趣味といえばゴルフである。知り合いの先生で毎週ゴルフ場に通い、練習も週3・4日行っている先生もいらっしやるので、その方達と比較すると熱心さが違うが、普段は座って診療し、患者さんの小さな口の中を見て日に当たることもないので、歩きながら四季折々の景色を見ることができ、いい汗をかけるので、私にとってはよい気分転換になる。



しかしながら、色々な用事が重なり、月に1回程度行けたらよい方なので、スコアは100前後をつらつらしている状態である。そんな中一番思い出に残る出来事は、ホールインワンをしたことである。

昨年9月17日、支部のゴルフコンペがあり参加した。午前中のラウンドで、ニアピンのかかったホールであった。私は最終組でまわっていたので、ニアピンの旗の位置



絵 藤田 進 (河内長野市)

を見ると、約1メートルに寄せられていた。私は正確なショットより、力まかせに振って飛距離をかせぐので、9番アイアンを握り気楽に振ると意外にいい方向に飛んでいった。そしてグリーンで2バウ

ンドを見て自分のボールが入っていたのである。この時はじめてホールインワンしたことを実感したが、その後のラウンドは気持ちの高揚が抑えられず、散々なスコアであった。しかし、ラウ

ンド終了後の会食時に各賞の発表が行われ、ニアピン賞をいただいたうえに支部の先生の計らいで、ゴルフ倶楽部からキャディーバッグもいただき、大変良い記念になった。

父がゴルフ好きであったので始めてみたが、思いのほか楽しく、父と同年代の方々もゴルフを楽しんでおられるので、私も長く続けたいと思っている。

◇ 高橋享先生ありがとうございます。次回10月15日付は、高橋先生のご推薦で、鈴木聡一先生(西淀川区)にバトンタッチされます。どうぞご期待ください。

# 医科・歯科・協同組合合同 協会親睦ゴルフコンペ

●11月23日(日・祝)  
●泉ヶ丘カントリークラブ

(阪和自動車道/堺ICより約10km大阪府堺市南区豊田2990-226 ☎072-292-8500)

家族・従業員の方も誘いのう え、ふるってご参加下さい!!

※参加希望の方は、10月30日(木)までに歯科協会事務局・西野までお申込ください。(協会 ☎ 06-6568-7731)

医科・歯科中央地域連携講習会  
「医師・歯科医師のための食生活・食育について(応用編)」  
日時 9月20日(土) 午後4時～6時  
会場 保険医会館 定員 40人  
講師 豊田裕章氏(浪速区開業)  
会費 会員無料、未入会者1万円

9月度生涯研修  
「歯周組織はどのように再生されるか?」  
日時 9月21日(日) 午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール(保険医会館隣り)  
定員 100人  
講師 栗原英見氏(広島大学大学院歯学総合研究科教授)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

手書き簡易記帳講習会  
「自主記帳の会」全5回シリーズ  
日時 9月27日、10月11日、11月1日・22日、12月6日の各土曜日 午後3時～5時30分  
会場 保険医会館  
講師 中谷光之税理士(顧問税理士団)  
会費 2万5千円(全5回分一括)  
※開催要項、会場案内図を送付しますので、必ず事前にお申込みください。

三島地区講習会  
「高齢化社会における高齢化医療の展望」  
日時 9月27日(土) 午後6時～7時30分  
会場 高槻市立総合市民交流センター 視聴覚室(JR「高槻」駅徒歩1分、阪急京都線「高槻市」駅徒歩5分)  
講師 白川善純氏(ついで下田部病院勤務) 定員 50人  
会費 会員無料、未入会者1万円  
内容 ①予防医療における歯科口腔衛生領域の重要性について ②介護保険制度下の歯科と歯科の連携の何が出来るか

南河内地区講習会  
「小児歯科の基本―その特徴と診療のポイント」  
日時 9月27日(土) 午後6時～7時30分  
会場 保険医会館 定員 50人  
講師 副島之彦氏(小児歯科スマイルプラザ院長)  
会費 会員無料、未入会者1万円

10月度生涯研修  
「歯根破折症例に学ぶ破折防止の戦略―接着性支台築造から非侵襲性覆髄まで」  
日時 10月5日(日) 午前10時～午後1時  
会場 M&Dホール(保険医会館隣り)  
定員 100人  
講師 林美加子氏(大阪大学歯学部附属病院保存科外来医長)  
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。  
※M&Dホールとは、医科・歯科協同組合が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。

# 協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。